

ハイキング部だより

第151回

平成28年(2016年)5月7日(土)～ 服部緑地公園とビール工場見学
コース:緑地公園駅～東中央広場～新宮池～日本庭園～円形花壇～
民家集落～都市緑化植物園～観音寺～アサヒビール吹田工場(約8キロ)

参加者 27名

緑地公園を10時スタート。東中央公園から池のほりを通り、日本庭園から円形花壇へと歩きました。服部緑地は、戦時中高射砲の用地でした。円形花壇のあたりですが、実際には使われなかったようです。その円形花壇は、皇太子同妃殿下ご成婚事業としてつくられました。夫婦円満の思いを込めて円形のデザインにしたそうです。

円形花壇の休憩展望所からは伊丹空港に向う飛行機がよく見えました。ここで早めの昼食をとり休憩の後園内を一巡して近くの寺院、行基ゆかりの観音寺に立ち寄り、例によって歌を合唱しました。「益田市の話をしよう」の元歌は北原謙二の「ふるさとのほなしをしよう」ですが、今回、前会長の早内さんが益田市の情景に合ったように詩をつくってくれました。その歌を早速皆で歌いました。

そのあとアサヒビール工場に向いました。長い道のりで皆バテ気味でしたがビールのおかげで生き返ることができました。記念撮影のあと桧谷さんから頂いた土産をもって阪急とJR組に分かれて帰途につきました。









第151ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 服部緑地公園とビール工場見学 ～

日 時： 平成28年5月7日(土) 午前10時 北大阪急行「緑地公園駅」集合

コース： 緑地公園駅～東中央広場～新宮池～日本庭園～円形花壇～
民家集落～都市緑化植物園～阪急豊津駅～アサヒビール吹田工場(約8キロ)

服部緑地は、大阪四大緑地(服部、鶴見、久宝寺、大泉)の一つで、甲子園球場33個分の園内ほぼ全域が風致地区に指定されており、日本の都市公園100選に選出されています。

日本民家集落博物館は、岐阜県白川村の合掌造りなど日本各地の代表的な民家を移築復元した野外博物館です。緑地内を散策したあと吹田まで歩いてアサヒビール工場でビールの試飲をして解散です。

